

2020年7月

鹿児島県と熊本県に
大雨特別警報が
発令されています

コロナウィルスによる
緊急事態宣言に続いて
大雨特別警報があ
eVDIの導入がここまで
効果を発揮するとは本当に
予測していなかったな…

信号電材株式会社
杉山 誠 氏

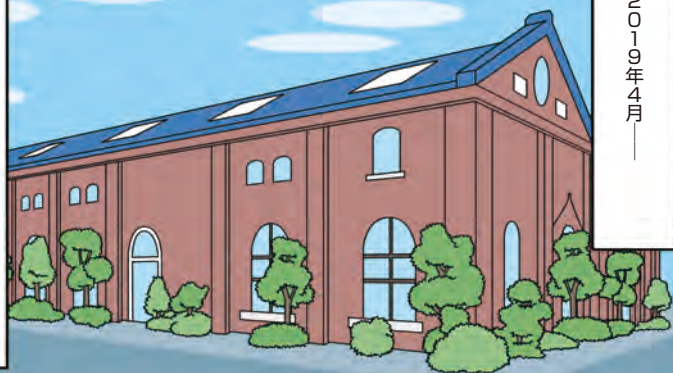
これまでに経験したことのないような
大雨と予測されますので
最大級の警戒をしてください

テレワークが難しいと
思っていた開発部門も含めた
全社員が在宅業務
できるようになったからな

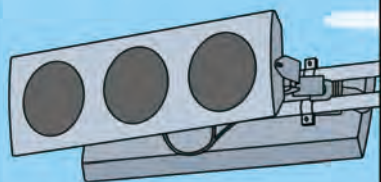
そうですね
新本社への移転に伴って
環境を見直して本当に
よかったですね

信号電材株式会社
和泉 拓也 氏

2019年4月



福岡県大牟田市に本社を構える
信号電材株式会社は
自社ブランドからODM製品までの
製造から販売まで一貫して行っている
信号灯器・信号機器筐体製造メーカーだ



交通信号灯器の技術開発における
イノベーターとして知られ
2022年の創業50周年の
『第2の創業』に向け全社一丸となって
変革にもチャレンジしている

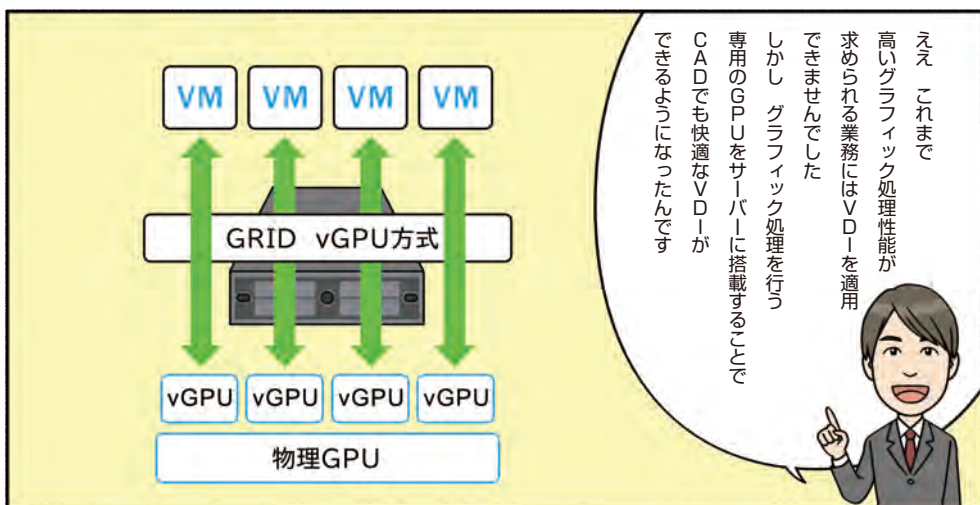
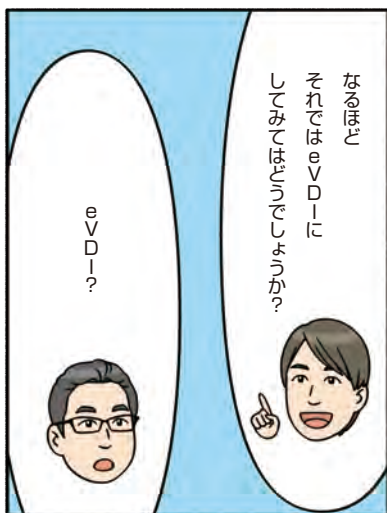


新本社では目玉として
どの席でも自由に座れる
フリーアドレス制を導入するんだけど
何かいい方法あるかな？

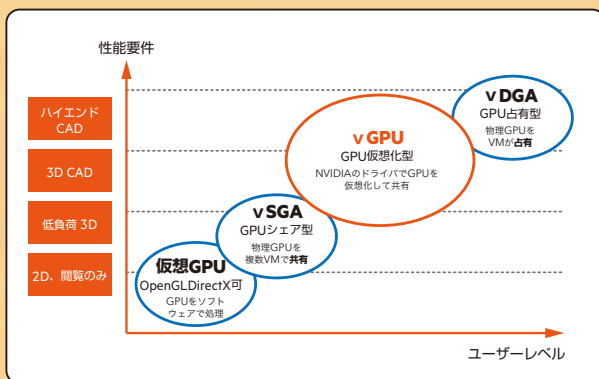


株式会社有明ねっとこむ
田嶋 洋平 氏

社内システムのSimplifyで
仮想化統合にあわせて
クライアント環境もVDRを
導入してみてもどうでしょうか？



vGPUという技術によって
 GPUを共有しつつ
 仮想マシンのクライアント側から
 直接GPUにアクセスするので
 グラフィック処理性能が
 高いんです



そうですよね

おっしゃる通り
 多くのHCC製品は
 CPU「だけ」
 足りない場合でも
 HCC単位で増設する必要があり
 不要なストレージも
 追加購入しなければいけません

でも画像処理はいいとして
 CPUもかなり必要なんだよね
 その場合は HCCをたくさん
 買わないとだめなのかな？

それはいいね
 VDIで高度なグラフィック
 処理が可能になるのか

しかし
 クラス最高水準の性能と拡張性
 を持つインテル® Xeon®
 スケーラブル・プロセッサを搭載する
 「HPE SimpliVity」であれば
 もしもCPU「だけ」を追加したい場合には
 SimpliVityではなく
 コンピュートノードとして普通のサーバーを
 増設するだけでいいんです！

汎用サーバーを
コンピュータノード
として増設

CPUとメモリだけの
リソース追加

2 ノードからの
スモールスタート

選べる

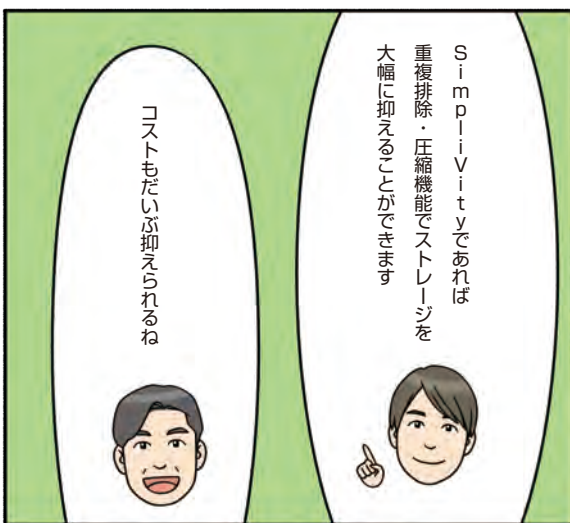
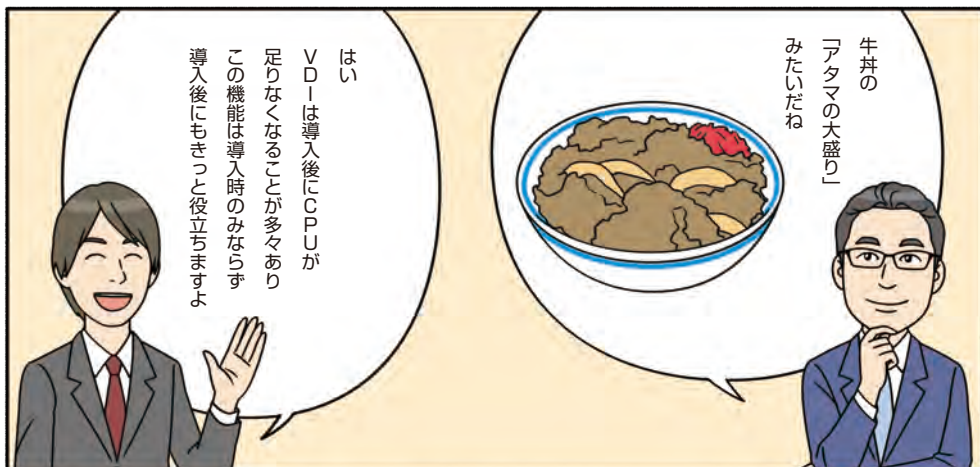
HCI ノードを増設

ストレージを含めて
リソース追加

インテル® Xeon®
スケーラブル・プロセッサ搭載

HPE SimpliVity 380 Gen10









信号電材が、次の10年を見据えた全社インフラ整備を推進しデータ保護とBCP対策を大幅に強化

HPE SimpliVity 380 Gen10による仮想化統合基盤を構築
12時間を要していたリモートバックアップを3分に短縮

お客様導入事例
信号電材株式会社

SHINGO

目的

次の10年を見据えた全社インフラ整備の一環として、新旧多様なシステム環境を仮想化基盤に統合。データ保護とBCPを強化するとともに、クライアント環境のVDI化も同時に推進。

アプローチ

システムの設置場所を見直し、本社とメインサイト(大牟田市)間を10G専用線で接続。同時に、メインサイトとDRサイト(福岡市)間で日次バックアップを実施可能な環境を整える。

ITの効果

- HPE SimpliVity 380 Gen10により仮想化統合基盤を構築し全社の多様なシステムをシンプルに集約
- 12時間を要していたメインサイトとDRサイト間でのリモートバックアップを3分に短縮
- 30日間/30世代のバックアップデータをDRサイトに安全に保護
- データ圧縮および重複排除機能により6TBのファイルサーバーのデータを2TBに削減
- フルラック2本を占めていたサーバー / ストレージ機器を高さ4Uに省スペース化

ビジネスの効果

- 成長戦略を支える3つの柱「IT基盤の標準化」「BCP対策の強化」「ITガバナンスの強化」を同時に実現
- 変革期を迎える業界において今後10年のビジネス成長を支える体制を強化
- 同一の仮想化基盤上にドキュメント管理やCAD/PDMなどの新システムを統合可能に
- 同一のアーキテクチャーによりVDI/eVDI環境を構築しクライアントセキュリティを強化

ホームページはこちら: <http://www.shingo-d.co.jp/>

本内容の詳細なカタログは、
こちらをご参照ください。



だれでもVDIにする最適な方法

まとめ

できれば社員全員テレワーク化したいのだけれど、CADを使っている開発や設計チームはワークステーションを使っているから、テレワーク化が難しいんですよね。



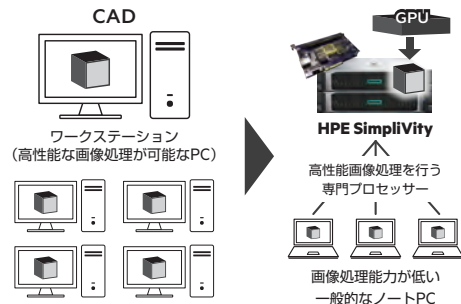
eVDIと「頭の大盛り」で社員全員をテレワーク化

開発や設計チームが利用する高性能な画像処理が必要なワークステーションは、これまでVDI化が困難でテレワーク導入の障壁となっていました。HPE SimpliVityにGPUを挿入し、高度な画像処理をサーバー側で実施するeVDIの導入により、ワークステーションのVDI化も実現可能です。

また、VDI環境では、ストレージの容量よりも、CPUやメモリがシステム全体として不足しがちです。他社のHCIの場合、ストレージも含めて増設を行わなければいけないので無駄が発生しますが、HPE SimpliVityの場合は、価格が安い汎用サーバーでCPUやメモリの増強が可能です（アタマの大盛り）。

これまで困難であった開発や設計チームのテレワーク化を実現します。

● HPE SimpliVity + GPUでeVDI化



● CPU「だけ」足りなくなったら、「アタマの大盛り」で

他社HCI



ストレージ	80万円
メモリ	80万円
ストレージ	400万円
メモリ	400万円

合計1,600万円

HCI単位での増設で無駄が発生

HPE SimpliVity



CPU	80万円
メモリ	80万円
ストレージ	400万円
メモリ	400万円

合計960万円

汎用サーバーをHCIコンピュータノードとして増設可能！